



2015 年 2 月 16 日

BMW が東京マラソン 2015 に 5 年連続でオフィシャル・スポンサーとして協賛 今年の先導車は「ニュー BMW 2 シリーズ アクティブ ツアラー」

- 電気自動車 BMW i3、BMW 4 シリーズ、BMW X6 など充実のラインアップを大会車両として提供。
- 「日本人男子激励賞」の副賞として、「BMW 218i アクティブ ツアラー」を贈呈。
- 東京マラソン 2015 のための BMW スペシャル・サイトがオープン。

ビー・エム・ダブリュ株式会社(代表取締役社長: ペーター・クロンシュナーブル)は、2015 年 2 月 22 日(日)開催の東京マラソン 2015 へ 5 年連続でオフィシャル・スポンサーとして協賛する。先導車の「BMW 218i アクティブ ツアラー」をはじめ、大会車両として電気自動車「BMW i3(アイ・スリー)」など豊富なラインアップからなる 21 台の BMW 車両を提供する。

また、東京マラソン 2015 は、第 15 回世界陸上競技選手権大会(北京)における男子代表選手の選考競技会も兼ねているため、日本人トップの男子選手に、公式副賞「日本人男子激励賞」として、「BMW 218i アクティブ ツアラー M スポーツ」を贈呈する。

約 3 万 6,000 人のランナーを先導する「BMW 218i アクティブ ツアラー M スポーツ」は、「青空。家族。BMW。」のフレーズでおなじみのプロモーション活動に象徴されるように、ファミリーでアクティブなライフスタイルを楽しむことを主眼に開発され、これまでの BMW にないコンセプトを打ち立てている。東京マラソンの先導車両は BMW のスポーツ・マインドをさらに磨きあげた M スポーツ仕様とし、同仕様に限って選択できるエストリル・ブルーのボディカラーに身を包んでいる。

全ての BMW 車は、「よりクリーンに、よりパワーを。BMW EfficientDynamics(エフィシエントダイナミクス)」の設計思想に基づき、燃料消費および排出ガスを削減しながら、「駆けぬける喜び」も最大化するという理念を実現している。この理念は傑出したパフォーマンスを発揮するアスリートにも共通することから、BMW は長期的に東京マラソンをサポートしている。

BMW スペシャル・サイトがオープン

BMW クルーズ・バイクなど、走る喜びをよりアクティブに愉しむためのアイテムを、2 月 22 日のマラソン開催にちなみ、総計 222 名に贈呈する「アクティブ & RUN キャンペーン」の情報を掲載する。さらに、東京マラソンのコースをアクティブ ツアラーで下見するイベントや、マラソン終了後のご褒美ドライブとしてご自宅までの帰路を先導車のアクティブ ツアラーで帰宅できるキャンペーンが実施される。大会車両となる BMW モデルおよび「東京マラソン EXPO 2015」内 BMW 特設ブースの紹介や、ランナーに届ける応援メッセージも掲載する。

BMW 東京マラソン 2015 スペシャル・サイト URL: <http://bmw-tokyomarathon2015.jp/>

BMW Motorrad(モーターサイクル)、ならびに、BMW クルーズ・バイク(自転車)などの 2 輪車も提供

BMW は、先導車などの 4 輪車両に加え、ペース・メーカー用バイクに、BMW Motorrad(モトラッド)が誇るツーリング・バイク「BMW R 1200 RT(アール・センニヒャク・アールティー)」を提供する。また、大会当日の医療救護体制のため、救命救急士が AED を背負い自転車でコース上を巡回監視するモバイル隊用の移動手段、ならびに車いす対応として、計 46 台の BMW クルーズ・バイク(自転車)を提供し、緊急事態に備えたサポートを行なう。

BMW 2 シリーズ アクティブ ツアラーについて

BMW 初のファミリー向け小型車である BMW 2 シリーズ アクティブ ツアラーは、BMW ならではのダイナミックなスタイリングとスポーティな運動性能に、MPV モデル(多目的車)のような広々とした室内空間と高い機能性・快適性を融合した BMW 初の車両コンセプト「スポーツ・アクティビティ・ツアラー(SAT)」である。日本市場の特性を十分に考慮し、一般的な機械式駐車場にも収まる全幅 1,800mm、全高 1,550mm の取り回しの良いコンパクトなボディ・サイズとしながら、ひとクラス上の居住性を実現。広々とした室内空間と、アレンジ自在の後席とラゲッジ・ルームを備え、顧客の多彩な用途に合わせてオールマイティに活躍する。

BMW i3 について

BMW i3 は、電気自動車として全面的に専用設計された 4 人乗りモデルである。走行時には CO₂ 排出量ゼロであることに加え、再生可能エネルギーの積極利用やリサイクル材料または再生可能原料の活用により、製造段階での持続可能性も追求している。パワートレインなどを収めシャシーの役割を果たすアルミニウム製ドライブモジュールに、乗員が搭乗する炭素繊維強化プラスチック(CFRP)製ライフモジュールを組み合わせた、LifeDrive(ライフドライブ)構造と呼ばれる革新的な車体の基本構造コンセプトを採用する。ボディ剛性と乗員保護性能に優れた CFRP は高い強度を誇りながら、スチールより 50%、アルミより 30%軽量である。この新構造による軽量化と低重心化は卓越した運動性能に大きく貢献しており、BMW の特徴である 50:50 という理想的な重量配分と後輪駆動方式を通じて、未来の駆けぬける歓びを提案する。

この件に関する読者および視聴者からのお問い合わせ先は、
BMW カスタマー・インタラクション・センター:フリーダイヤル 0120-269-437 を
ご掲載ください。

受付時間: 9:00-20:00 年中無休

BMW インターネット・ウェブサイト: <http://www.bmw.co.jp>